

第62回 福島県発明展



第62回福島県発明展受賞記念 平成28年12月3日 於 郡山市音楽・文化交流館 (ミュージカルがくと館)

展示期間 平成28年11月19日(土)～11月20日(日)
展示会場 ビッグパレットふくしま 3F 中会議室 B
表彰式展 平成28年12月3日(土) 午後2時より
表彰会場 郡山市音楽・文化交流館 (ミュージカルがくと館)

(主催) 福島県 一般社団法人福島県発明協会
(後援) 東北経済産業局・郡山市・産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所
福島県教育委員会・公益社団法人発明協会・日本弁理士会・福島県工業クラブ
(公財) 福島県産業振興センター・(株)毎日新聞社福島支局・(株)福島民報社
福島民友新聞(株)・(株)日刊工業新聞社・NHK 福島放送局・(株)ラジオ福島
ふくしま FM・福島テレビ(株)・(株)福島中央テレビ・(株)福島放送・(株)テレビユー福島

受賞作品紹介

【一般の部】



受賞名：福島県知事賞

作品名：トウモロコシ保護カバー体 (商品名 トウモロコシまもるくん)

受賞者：アック・モールド有限会社 佐藤 栄一 (三春町)

発明の効果

トウモロコシをひとつずつ保護するカバーを考案しました。

収穫直前のトウモロコシに取り付けます。使い捨てではないため収穫後は、次の収穫予定のトウモロコシに取り付け、繰り返し使用することができます。ハクビシンやたぬきが噛んでも壊れない強度と、内部の上下3本の突起物は上部はカラス被害防止、下はトウモロコシを固定します。従来の防御方法に比べて経済的であり、誰でも簡単に取り付けることができます。



受賞名：一般社団法人 福島県発明協会長賞

作品名：指棒たわし

受賞者：石井 政栄 三好 丸世（郡山市）

発明の効果

従来、台所のたわしは、天然たわしかスポンジたわしを使用しているが、コップやペットボトルを洗う場合は別のスポンジが必要であった。

作品の効果 狭い所も洗浄できる 用途に応じて型を変えられる 汚れ落ちが早くカラ拭きもできる 蛇口に引っ掛けて保管できる 耐久性が高く長期間使用できる 洗剤が大幅に節約できる



受賞名：郡山市長賞

作品名：らくらく靴着脱具

受賞者：佐藤 主計（福島市）

発明の効果

靴べらを使用しながらも、履いた靴から靴べらを抜き出すための動作を必要としないで容易に靴を履くことができる。靴のサイズを一度セットしておけば、手を使わず、腰をかがめることなく、座った姿勢からでも楽にシューズは履くことができる。シューズの踵を潰さなくてすむので、いつまでも綺麗なシューズを保つことができる。



受賞名：福島再生可能エネルギー研究所長賞

作品名：曲線レーザー発生装置と「レーザーセンタライン」

受賞者：湯田 哲（南会津町）

発明の効果

通過媒体へのレーザー入射角度を変えていくと曲線が変化していきます。この原理の装置によって発生した曲線レーザーによって、道路のカーブセンターラインを照射することが可能となります。直線の道路では、直線レーザーの原理を内蔵した装置によって直線道路の中央をレーザーで照射し、ドライバーに安全走行を促すことができます。飛行場の着陸時の誘導灯にも利用できます。

【児童・生徒の部】



受賞名：福島県知事賞

作品名：パソコンキーボード併用キー入力支援装置

受賞者：七海友哉(3年) 大平隆史(2年) 福島県立郡山北工業高等学校

作品の説明

養護施設への支援事業の中で事故や病気で片手しか使えない人でも、パソコンを使用して社会参加できるように訓練していることを知りました。体のハンディキャップは個々において違うため、専用品にならないよう本体に繋ぐスイッチをハンディキャップに応じて選択できるように分離式にしました。一般の方でも特殊キーが分離することが出来るため分かりやすく、使用頻度の高い Shift を足スイッチに割り当てると便利です。



受賞名：福島県知事賞

作品名：らくらくオープン

出品者：成田 うらら 福島市立三河台小学校（5年）

作品の説明

私のおばあちゃんがビンやペットボトルのふたがあげずらいと言っていたので、力を入れなくても楽にふたがあげられるようにしてあげたいと思って考えました。工夫した点はゴムを三角に切った所で、いろいろな大きさのふたに合うように工夫しました。ビンやペットボトルのふたにあてて回すと少ない力でふたがあげられます。ふたをあてるみぞを、ななめにしたので、いろいろな大きさのふたをあけることができます。



受賞名：東北経済産業局長賞

作品名：視覚、聴覚障害者のための雨降りお知らせ君

出品者：長塚 優弥 影山 正男 渡辺 大貴

福島県立西郷養護学校高等部（2年）

作品の説明

目の不自由な人、耳の不自由な人達が雨が降ってきたことがすぐ分かるように、先生に協力してもらいながら製作しました。目の不自由な人には音声で知らせ、耳の不自由な人はLEDで作成した文字で知らせるようにしました。雨が降ってきたことを知らせるセンサーを外に置き、雨が降ってきた際にそのセンサーが検知して室内に置いてある表示器に知らせることができます。



受賞名：一般社団法人福島県発明協会長賞

作品名：携帯かさ置き

出品者：吉村 空澄 白河市立白河第二中学校（1年）

作品の説明

以前雨が降ったときにお店にかさ立てがなくて困ったことがあったので、持ち歩けるかさ立てがあったら便利だなと思いました。工夫した点は、持ち歩けるようにコンパクトにしたこと、すべり止めを付けることで、かさの重さでズレ落ちたりしないようにしたこと。洗濯ばさみを使ったことで、かさ幅を調整できるのでほとんどの机に適應でき、リングを付けたことで、ひっかけるタイプのかさなど、どんな柄にも対応できます。



受賞名：一般社団法人福島県発明協会長賞

作品名：一気ハンガー

出品者：齋藤 有藍 川俣町立川俣小学校（6年）

作品の説明

母が洗たくをしている時に、くつ下やハンカチなどの細かい物を1つ1つ取り込んでいるのが、とても大変そうに見えました。そこで、細かい洗たく物を一気に取り込める道具があればいいなと思って考えました。干す時はふつうに干す ハンガーの両端の洗たくばさみを持って、中央に向かって押す 中央に押された洗たくばさみが一気に開く



受賞名：郡山市長賞

作品名：CHO-CAR

出品者：古川 雄飛 長嶋 湧也 本多 耕大

福島県立郡山商業高等学校（3年）

作品の説明

黒板の掃除をしていてチョークがバラバラになっていて不便だと思った。チョークを縦に入れることができ、車輪をころがすことで、ブラシで掃除ができる。効果は中にチョークを入れ整理しやすくなる、後ろのブラシでチョークの粉を掃除できる事。



受賞名：郡山市長賞

作品名：手軽で簡単 リサイクルペットボトルつぶし器

出品者：品川 絢香 南相馬市立高平小学校（3年）

作品の説明

空のペットボトルはリサイクルしますが、そのままではかさばるので、つぶしてから出します。でもかたいペットボトルは、手や足でふんでもつぶれなかったり、すべて転がったりしてうまくつぶれませんでした。以前ペットボトルに口をつけて水を飲もうとしたらペットボトルがつぶれたのを思い出し、中の空気をすい出してつぶすペットボトルつぶし器を作ろうと考えました。力もいらぬし、簡単につぶれるので、これを使えばリサイクルも進むと思いました。



受賞名：福島再生可能エネルギー研究所長賞

作品名：楽々ハンガー

出品者：阿部 蓮叶 須賀川市立西袋中学校（2年）

作品の説明

工夫した点は、洋服の肩の部分にハンガーの跡が付かないように綿を入れた事、誰でも簡単に使える事、持ち運びができるようにバッグに入る大きさにコンパクトにした事。便利な点は、洋服の襟周りが伸びてしまうのを防ぎ、洋服がかけやすく、また取りやすい。



受賞名：福島再生可能エネルギー研究所長賞

作品名：水道の止め忘れ防止そうち洋輔1号

出品者：千葉 洋輔 福島市立烏川小学校（5年）

本作品の効果

水のエネルギーで水の出っぱなしを防げる物を考えました。水が出ている間、音楽が鳴っていたら、目の不自由な人にも優しいのではないかと思います。使用方法は、水道の蛇口のネジをはずして発電機を取り付け、取っ手をひねって水を出すと、出している間はオルゴールが鳴ります。水道水が流れる力で発電し、オルゴールを鳴らすので電池を交換しなくても、ずっと使えます。